

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	百舌鳥小学校	階数	地上4F
建設地	大阪府堺市北区百舌鳥梅町2丁49番	構造	RC造
用途地域	第二種中高層地域、準防火地域、市	平均居住人員	800人
地域区分	6地域	年間使用時間	1,568時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2018年5月23日
敷地面積	4,000㎡	作成者	安川雅巳
建築面積	1,786㎡	確認日	2018年5月23日
延床面積	5,216㎡	確認者	宮本恵成



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 86%
③上記+②以外の 86%
④上記+ 86%

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.7

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.3

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他
堺市北区に計画された小学校である。外皮熱負荷の抑制に配慮した建物である。	0
Q1 室内環境 ・全館禁煙とし、自然換気性能に優れ、化学汚染物質の発生が少ない材料を用いているため良好な空気質環境である。昼光率も高く視環境についても優れている。	Q2 サービス性能 ・教室の天井高が高く、良好な居住環境である。また、耐用年数の長い内装仕上材及び配管を使用しているため更新必要間隔が長い。
LR1 エネルギー ・断熱性の高い材料を採用し、建物の熱負荷抑制に配慮している。 ・太陽光発電システムを導入し、エネルギー消費量の削減に配慮している。	LR2 資源・マテリアル ・節水器具の採用等、資源の保護に配慮している。また、断熱材等の発泡剤はODP,GWPが非常に小さいものを採用している。
	Q3 室外環境(敷地内) ・排熱を伴う機器や高温排熱を伴う機器のほとんどをGL+10m以上の位置に設置し、敷地内温熱環境の向上を図っている。
	LR3 敷地外環境 ・ライフサイクルCO ₂ 排出率を89%とし、地球温暖化へ配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	百舌鳥小学校	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市北区百舌鳥梅町2丁498番地	1.2	B+
	主用途/延床面積	学校(小中高) / 5,215.71 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	4	★★★★●
みどり・ヒートアイランド対策	3	★★★●●
エネルギー削減	4	★★★★●
建物の断熱性	5	★★★★★
安全快適な暮らし	2	★★●●●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア				
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点	
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.5	4
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点	
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	3
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0		
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	4.2	4
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	5.0	5
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点	
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	3.0	2
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	2.2	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	1.0		
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	